

大庭小だより

2024年(令和6年)1月9日



藤沢市立大庭小学校

校長 堀部 恵

ホームページ URL <http://www.1.fujisawa-kng.ed.jp/eohba>

明けましておめでとうございます。

新しい年を迎えました。しかし、元日には、能登半島で大きな地震があり、現在でもたくさんの方が避難し、不自由な生活を送られています。今まで通りの生活ができるよう一日も早い復興を願っています。



今年は、どんな年にしようか一人ひとりがさまざまな思いや願いをもって新しい年を迎えたと思います。その思いや願いを一つでも多く実現させてほしいと思います。そこで、誰もがもっている自分の力を他の人のために生かすことができる「骨のある人」になってほしいと思います。骨のある人と聞いて、どんな人を思いうかべるでしょうか。日本語には、「骨のある人、骨のない人」という言い方があります。

実は、人間の体には、206個の骨があり、骨がないと生きていけません。それは、骨は身体を支え、脳や心臓などの内臓を守っているだけでなく、血液を作っているからです。そのため、人間にとって「骨」はなくてはならないものなのです。

国文学者の中西進さんによると、人間の体、特に顔には植物と同じ名前がついているというのです。植物は、芽が出て、葉が出て、花が咲き、実がなります。それは、ちょうど人間の目と歯と鼻と耳がそれに当たります。そして、「ほね」ですが、植物の優れた根のことを「秀根(ほね)」というのだそうです。つまり、植物の「優れた根」である秀根は、人間の骨に通じるといえます。植物において根がない植物、人間でいう「骨」がない植物はありません。人間においても同じように「骨がない人間」はいません。人間は誰にでも骨があるのに「骨のある人」という訳は、骨を使うところからきています。そのため、苦勞すること、精を出すことを「骨を折る」とか「骨が折れる」と言い、物事を進めるのに大変であるとか苦勞することを意味しています。怠けることを「骨を惜しむ」、強く心に感じることを「骨にしみる」、苦勞したのに無駄になることを「骨折り損」また、物事を中心となったり、支えたりする意味では「骨組み」という言葉も使われます。

さらに、さまざまな困難に耐えて、粘り強く取り組む人のことを「骨のある人」といいます。自分の体を使って物事をやり遂げたり、怠けずに一生懸命に取り組んだりしなければ「骨のある人」とはいえません。「骨のある人」は、自分のためだけでなく、人のために「骨を折ること」「苦勞や努力ができる」人でもあります。そして、骨を強くするためには、体の外から骨に刺激を加えることが大切だそうです。その意味でも、困難を乗り越える苦勞が「たくましい骨のある人」を生み出すと思います。

新しい年のスタートです。気持ちを新たに「骨のある人」になってほしいです。そのためにも、努力することや苦勞することを嫌がらない「骨を惜しまない」ことを実行してほしいです。子どもたちのそのような姿を見逃すことなく、励まし、認め「骨太」な子どもに育てていきたいと思います。今学期もどうぞご協力をお願い致します。

四年生が育てている菜の花



学校教育目標

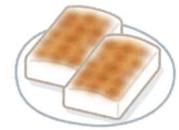
～「心豊かな子」を育てることを目指して～

- ねばり強く考える子（創造性・創意工夫・ねばり強さ）
- 自分から進んで行動する子（自主性・思いやり・助け合い）
- からだをじょうぶにする子（心身の健康）



【1月行事予定】

- 1日（月）元日
- 8日（月）成人の日
- 9日（火）3学期始業式 教育懇談会「大人のためのおなかの菌学」14:00～
- 11日（木）給食開始 5年生計測 委員会活動 おおば学級宿泊前健診
- 12日（金）6年生計測
- 15日（月）3年生計測 残食調査（～19日）
- 16日（火）4年生計測 おおば学級宿泊学習（～17日）
- 17日（水）2年生計測
- 18日（木）1年生計測 防犯訓練（2校時）
- 19日（金）おおば級計測
- 22日（月）～25日（木）書き初め展5校時（13:15～14:00公開）
- 23日（火）のびゆく子ら作品展（～1/28まで）
- 24日（水）クラブ活動⑤（4年生見学） 1・2年生お話トントン
- 26日（金）令和5年度新入生保護者説明会（体育館 14:00～）



※予定を変更する場合があります。

【書き初め展について】 1月22日（月）～25日（木） 13:15～14:00

児童が書いた作品を廊下に展示します。5校時授業中となりますが、ご都合がよろしければぜひ、児童の作品をご覧いただければと思います。どうぞよろしくお願ひします。

【のびゆく子ら作品展について】

藤沢市の特別支援学校や特別支援学級（小・中学校）の児童・生徒の作品を展示しています。本校のおおば学級からもすてきな作品を出品しますので、是非お出かけください。

日時 1月23(火)～1月28日(日) 午前10時～午後7時(最終日/午前10時～午後5時)

場所 藤沢市民ギャラリー（ODAKYU湘南GATE 6階）

「学校づくりアンケート」へのご協力ありがとうございました。

年末のお忙しい中、2・4・6年生の保護者の皆様には「学校づくりアンケート」にご回答いただきまして、ありがとうございました。貴重なご意見をいただき、しっかりと校内でも共有し、この一年を総括して来年度に生かしていきたいと思ひます。また、学校はいつでもお話しできる場でありたいと思ひています。お気軽にお声かけください。

【おねがい】 転出入の連絡はお早めに

毎月お願ひしていますが、4月までに学区外へ転居する予定やご近所に小学生がいるご家庭の転居予定などがわかりましたら、早めに学校までご一報ください。

【大谷翔平選手からの贈り物】

大谷翔平選手から日本の全小学校にグラブを寄贈してくださると以前からニュース等で取り上げられていましたが、本校にも12月26日にグラブが届きました。まず、クラスごとにまわしていく予定です。

学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、大谷翔平です。

この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味を持ってもらうために立ち上げたプログラムをご紹介するためのものです。

この3つの野球グローブは学校への寄付となります。

それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。

このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私からのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。

この機会に、グローブの寄贈をさせていただけることに感謝いたします。
貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。

野球しようぜ。

大谷翔平

